緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日　2026 年 10 月 4 日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
特定非営利活動法人 日本緩和医療学会 厚生労働省委託事業 緩和ケア普及啓発活動	
企画名	
日本緩和医療学会 第 8 回東海・北陸支部学術大会 普及啓発資材配付	
事前告知、募集の方法について（ポスター、チラシの配布など）	
事前告知無し	
当日の実施内容について	
日時（期間）	2026 年 10 月 3 日（土）
実施場所	金沢市文化ホール会議棟 〔 石川県金沢市高岡町 15 番 1 号 〕
参加人数	300 名 （東海・北陸支部学術大会現地来場者数）

具体的な実施内容：

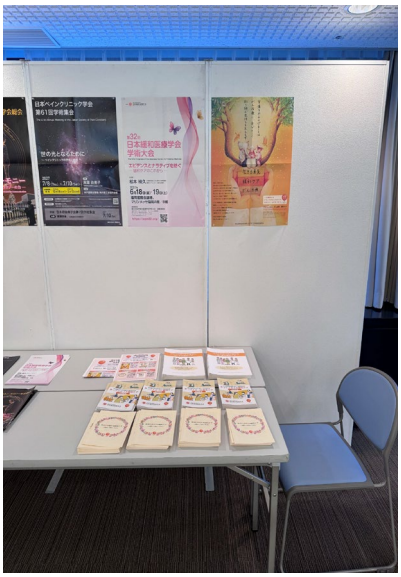
＜オレンジポスターの掲示＞

＜普及啓発資材等の配付＞

・がんとわかったときからはじまる緩和ケアリーフレット
・緩和ケア普及啓発ツールセットのリーフレット
・緩和ケア体験談集
・普及啓発資材の案内チラシ

当日の様子

●当日の様子



効果について
・大会運営事務局様が写真のように資材をポスター会場内に設置してくださり、前を通る方に手に取っていただきやすかったです。休み時間やポスター発表の時間には展示場所にて待機しておりましたがほとんどが配付することなく手に取ってお持ち帰りくださいました。「がんとわかったときからはじまる緩和ケアリーフレット」はサイズが少し大きいためか最後数冊残っておりましたので周りにいた方に直接配付いたしました。その際に利用状況をお聞きしましたが、声をかけた方の半数以上がすでに自施設で利用されているとのことでした。マンガ動画についてもご存知の方も多く、「素敵な動画をありがとうございます。」と労いの言葉をいただけたのも嬉しかったです。支部学術大会に参加される意識の高い医療者の方々の間ではありますが、着実に周知が進みつつあるのかなと感じました。 ・やはり置いておくだけでなく、近くに来た方や、興味を持って手に取ってくださる方と話すことが、一番大切なんだと思いました。